

ボーリング柱状図

調査名 _____

ボーリングNo. _____

事業・工事名 _____

シートNo. _____

ボーリング名	B-1(別孔)		調査位置	佐野市金屋下町			北緯	36° 18' 36.91"			
発注機関	佐野市 学校適正配置課			調査期間	令和 6年 7月 31日 ~ 6年 8月 1日			東経	139° 34' 50.76"		
調査業者名				現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者				
孔口標高	100.02m	角 上 180° 下 0° 度 90°	方 北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配 鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	KR-100HB-3		ハンマー落下用具	半自動落下式	
総掘進長	3.00m					エンジン	NFD8		ポンプ	V5-P	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験							原位置試験		試料採取		室内試験 ()	掘進月日			
											深 度 (m)	10cmごとの打撃回数			N 値	深 度 (m)	試験名および結果	深 度 (m)	試料番号	採取方法						
												0	10	20							0			10	20	30
1	98.82	1.20	1.20		埋土	暗褐色	軟らかい	礫混じりシルト主体 コア長30~250mm程度のコンクリート片、ガラ等多く混入	完新世																	
2	97.02	1.80	3.00		ローム	茶褐色	中位	含水比低位・粘性弱い スコリア少量混入 軽石極少量混入	更新世									2.20	孔内水平載荷試験 Em=2.948MN/m2	2.35	B-1	①	物理力学	7/31	1	

ボーリング柱状図

調査名

事業・工事名

ボーリングNo.

シートNo.

ボーリング名	B-3		調査位置	佐野市金屋下町			北緯	36° 18' 38.71"				
発注機関	佐野市 学校適正配置課				調査期間	令和 6年 8月 2日 ~ 6年 8月 5日			東経	139° 34' 54.45"		
調査業者名					現場代理人	コ ア 鑑定者		ボーリング責任者				
孔口標高	100.20m	角 度	180° 上 90° 下 0°	方 向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配 鉛直 90° 水平 0°	使用機種	KR-100HB-3		ハンマー落下用具	半自動落下式	
総掘進長	16.45m						エンジン	NFD 8		ポンプ	V5-P	

標尺 (m)	層高 (m)	厚 (m)	深 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験	試験名および結果	試験番号	採取方法	室内試験 (月日)	掘進月日
											深 (m)	10cmごとの打撃回数 / 貫入量 (cm)									
												0	10	20							
99.55	0.65	0.65			埋土	暗褐色	中位		0.10mまでマサ土状の砂主体 0.30mまで砂混じりシルト主体 以深礫混じりシルト主体 ガラ少量点在	更新世	1.15	2	3	3	8 / 30						
					ローム	茶褐色	軟らかい	中位	含水比低位・粘性弱い スコリア混入 3.80m以深細砂多く混入		1.45	2	2	2	6 / 30						
96.30	3.25	3.90			粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入	更新世	2.15	2	2	2	6 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		3.15	1	1	1	3 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		3.45	10	9	8	27 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		4.15	10	9	8	27 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		4.45	10	15	17	42 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		5.15	10	15	17	42 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		5.45	9	11	10	30 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		6.15	9	11	10	30 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		6.45	18	27	5	50 / 22						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		7.15	18	27	5	50 / 22						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		7.37	4	15	19	38 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		8.15	8	13	13	34 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		8.45	8	13	13	34 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		9.15	20	24	6	50 / 22						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		9.45	18	21	11	50 / 25						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		10.15	10	10	9	29 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		10.37	31	19	4	50 / 14						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		11.15	15	12	14	41 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		11.40	7	31	12	50 / 23						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		12.15	13	16	20	49 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		12.45	13	16	20	49 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		13.15	13	16	20	49 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		13.29	13	16	20	49 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		14.15	7	31	12	50 / 23						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		14.45	13	16	20	49 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		15.15	13	16	20	49 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		15.38	13	16	20	49 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		16.15	13	16	20	49 / 30						
					粘土混じり砂礫	暗褐色	中ぐらい	非常に密な	φ2~40mm程度の亜円・亜角礫主体 礫間は細粒土~中砂にて充填 最大φ80mm程度の粗石少量混入		16.45	13	16	20	49 / 30						

ボーリング柱状図




調査名 _____

ボーリングNo.									
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名 _____

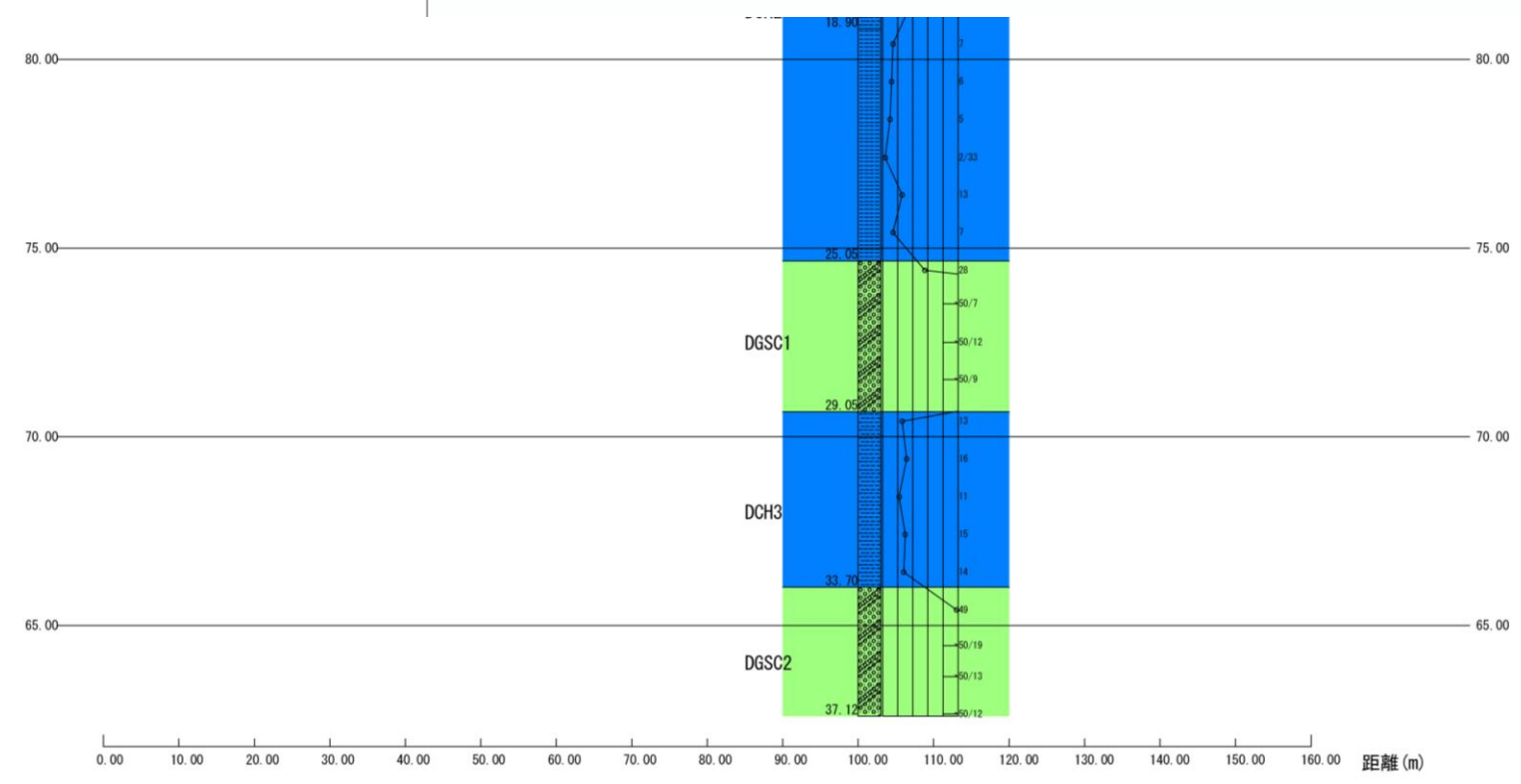
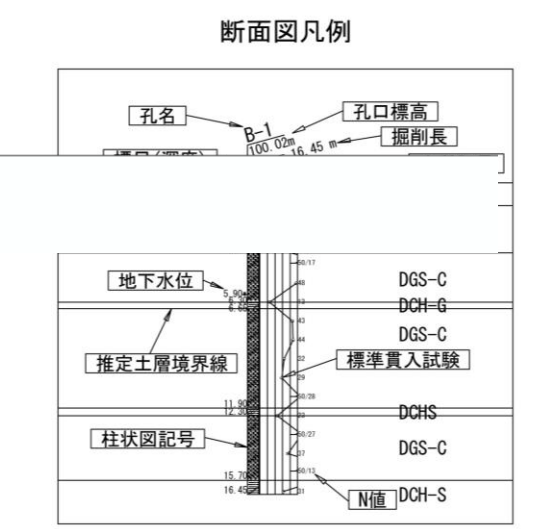
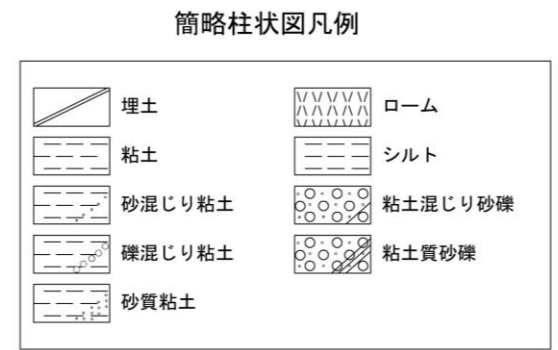
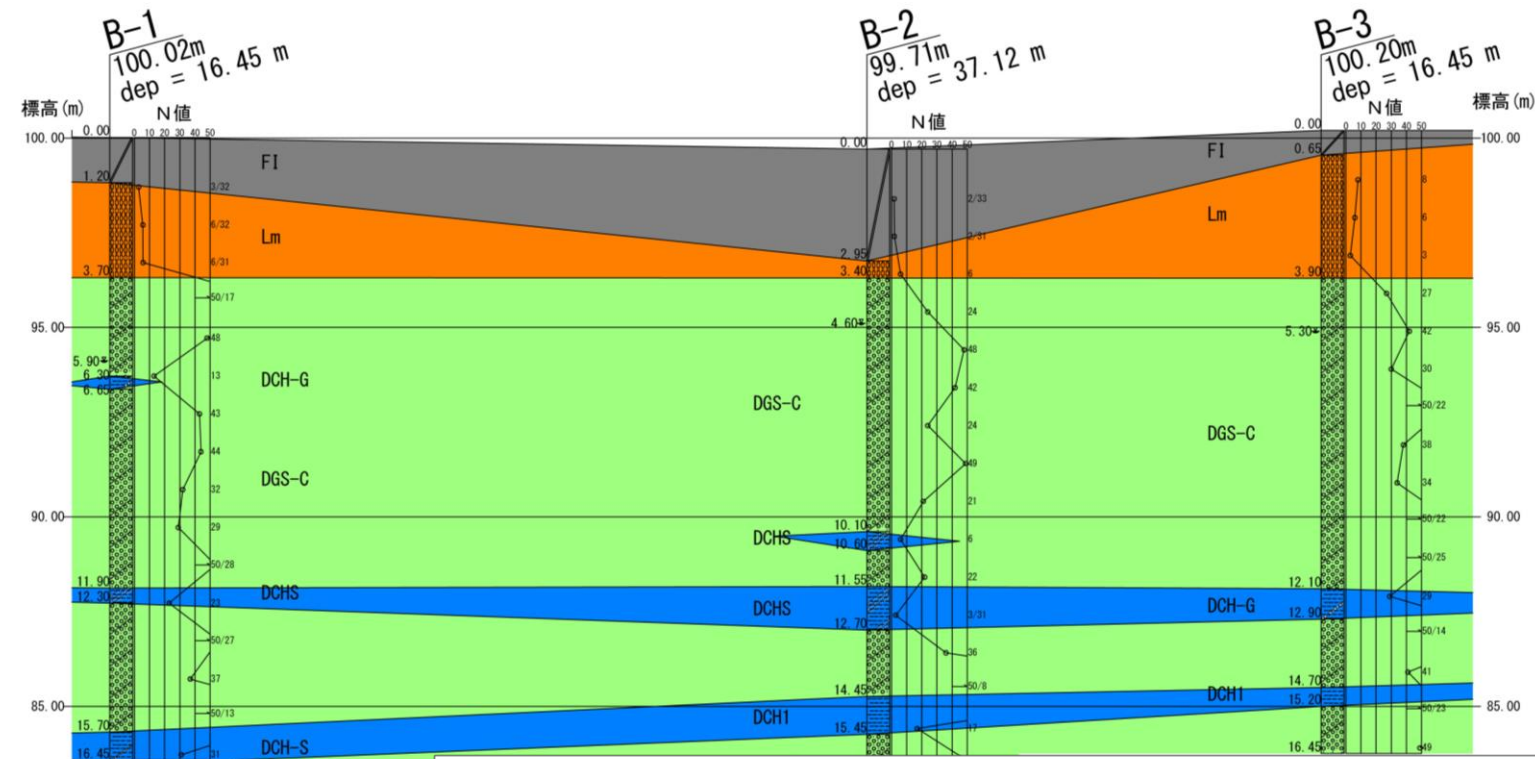
シートNo.

ボーリング名	B-3(別孔)		調査位置	佐野市金屋下町				北緯	36° 18' 38.71"	
発注機関	佐野市 学校適正配置課			調査期間	令和 6年 8月 6日 ~ 6年 8月 7日			東経	139° 34' 54.45"	
調査業者名				現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	100.20m	角 上 180° 下 0° 度	北 0° 西 270° 東 90° 南 180° 向	地盤勾配 鉛直 90° 水平 0°	使用機種	KR-100HB-3		ハンマー落下用具	半自動落下式	
総掘進長	3.50m				試験機	NFD8		エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	層高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験						原位置試験 深 度 (m)	試験名 および結果	試料採取 深 度 (m)	採取 方 法	室内試験 ()	掘進 月 日				
											深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数			N 値	深 度 (m)							深 度 (m)	深 度 (m)	深 度 (m)	
												0	10	20												0
1	99.55	0.65	0.65		埋土	暗褐色	中位	0.10mまでマサ土状の砂主体 0.30mまで砂混じりシルト主体 以深礫混じりシルト主体 ガラ少量点在	更新世																	
2					ローム	茶褐色	軟らかい	含水比低位・粘性弱い スコリア混入	更新世									1.50								
3	96.70	2.85	3.50														2.35									
																	2.70									
																	3.30									

孔内水平載荷試験
Em=3.723MN/m2

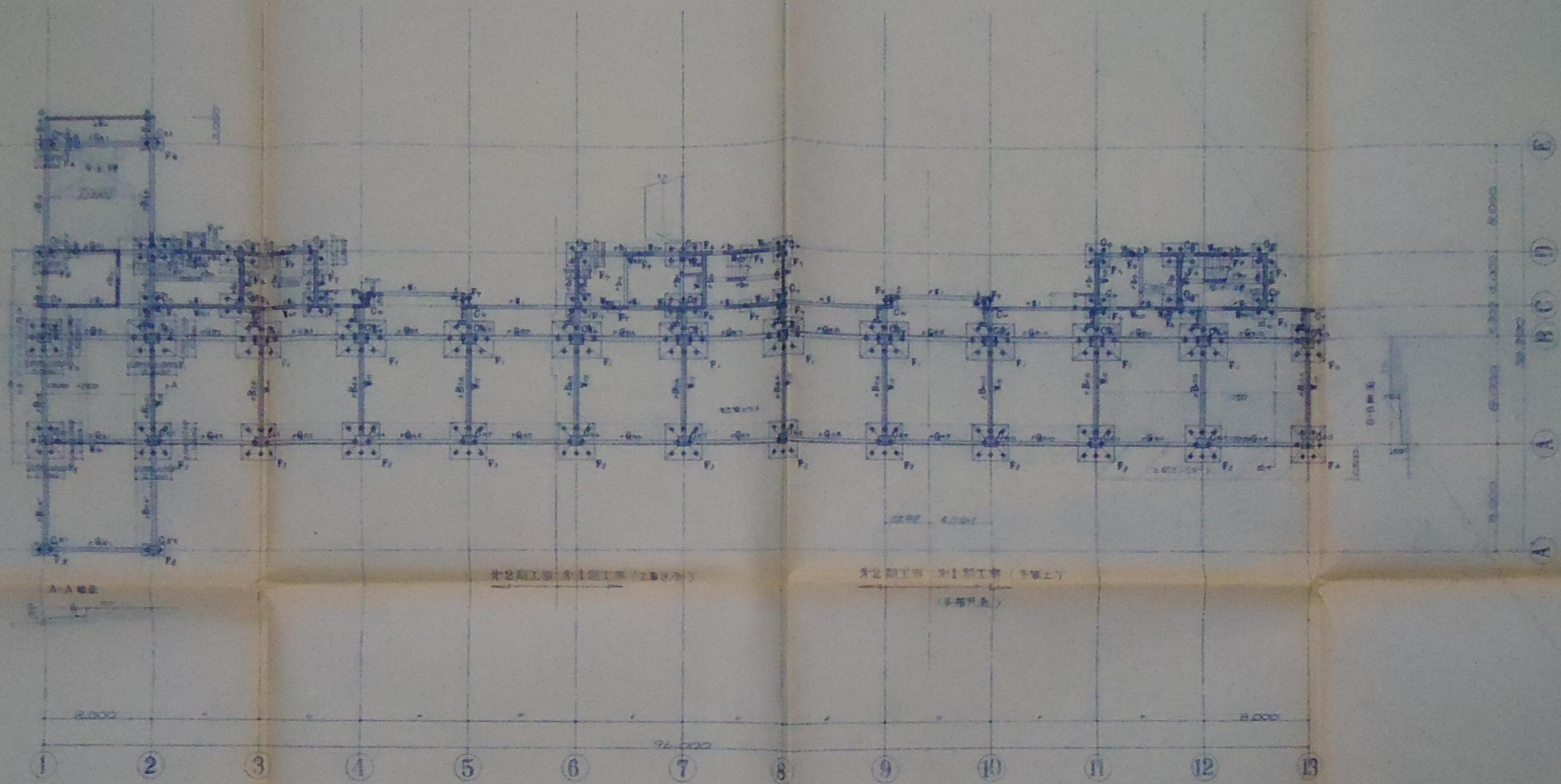
8/6



凡例

時代	土層名	土質名	土質記号
第四紀 完新世	人工地盤	埋土	FI
第四紀 更新世	更新統粘性土1	ローム	Lm
	更新統礫質土1	粘土混じり砂礫1	DGS-C1
	更新統粘性土2	礫混じり粘土1	DCH-G1
	更新統粘性土3	砂質粘土1	DCHS1
	更新統粘性土4	砂質粘土2 礫混じり粘土2	DCHS2 DCH-G2
	更新統礫質土2	粘土混じり砂礫2	DGS-C2
	更新統粘性土5	砂混じり粘土 粘土1	DCH-S DCH1
	更新統礫質土3	粘土混じり砂礫3	DGS-C3
	更新統粘性土6	粘土2 シルト	DCH2 DM
	更新統礫質土4	粘土質砂礫1	DGSC1
更新統粘性土7	粘土3	DCH3	
更新統礫質土5	粘土質砂礫2	DGSC2	

図 推定地質断面図 (V=200, H=1,000 A3版)



柱·基礎伏圖 S=1:200

圖1 雙柱排架的基礎設計

設計說明
 1. 本工程為...
 2. 基礎埋深...
 3. 柱間距...
 4. 基礎寬度...
 5. 設計依據...
 6. 材料選用...
 7. 構造要求...
 8. 其他說明...



[Redacted area]

